

広島大学大学院人間社会科学研究所
教職開発専攻
(教職大学院)

令和7年度入試説明会(9月入試)



- 第1回：2024年6月15日（土）13時～14時 オンラインのみ
第2回：2024年6月20日（木）18時～19時 対面とオンライン
第3回：2024年7月11日（木）13時～14時 対面とオンライン

3回開催しますが、どの回に参加してもかまいません。

対面でご参加の方は、**広島大学教育学部C棟 C307教室**にお集まりください。
オンライン(Zoom利用)でご参加の方は、
お申し込みの際に表示される参加 URL を控えておいてください。

お申し込みはこちらから
エントリーフォームに必要事項を記入してください



<https://forms.office.com/r/DgqqNp0z2t>

教職大学院ウェブサイト <https://kyoshoku.hiroshima-u.ac.jp/index.html>



令和4年度修了生
山下 喜子 先生
 (現職教員として入学)
 現在、竹原市立東野小学校勤務

教職大学院を修了し、子どもの見方が変わったと思います。それまでは「これが子どものためになる」、「これをやらせたい」と自分を中心に考えていたけれど、大学院での学びを経て、「子どもはどう考えているのだろうか?」や「子どもたちはどのように取り組みたいのだろうか?」と、子どもの視点で考えるようになりました。同じように、同僚への見方も変わりました。それまでは「もっとがんばろうや」、「無理してでもやろうよ」と思っていたが、時間への考え方と同じように、限られた時間と人間のかで、できることをする方がより教育的効果も高まるし、子どもと向き合える時間も確保できると思うようになりました。

所属校校長先生より

竹原市立東野小学校校長
徳森友希男先生



山下先生は、大学院に行って大きく成長しました。研究の仕方・進め方ということもありますが、何よりも教育観が変わったと思います。それは、子どもをどのように見るか、子どもがどう考えているかを中心とした教育観—授業だけでなく、学級や児童会でも、子どもたちの発想や着眼点をとても大切に育ててくれています。もう一つ大きく変わったのは、時間の使い方です。それまでは、時間外勤務だろうが、やりたいことができるまで取り組む、という姿勢でしたが、今は限られた時間で工夫するスタイルになりました。このことは、校内の他の教員にもとても良い影響を与えています。学校でバリバリ活躍している教員を大学院に派遣するということはとても大きな決断ですが、他の先生方にも大学院に行ってもらいたいと思っています。



令和3年度修了生
鉦谷 朱理 先生
 (他大学学部から入学)
 現在、東広島市立西条中学校勤務

心理学を学んでいた学部から教職大学院に進学し、それまで知らなかったこと、見ていなかったことに気付かされました。自分の視野が広がったと思います。学部時代は教科(社会科)の専門的な勉強が不十分だったので、アクションリサーチを通して教科の研究ができたのが新鮮でした。他の教科などどのように関連しているのかを学ぶことも出来、今の授業づくりの土台ができたと思います。学部時代に学んだ心理学で生徒に寄り添うことと、教職大学院で学んだ教科指導とを繋げて考えられるようになり、自分の教職の「軸」というか、教育観ができてきたように思います。

所属校校長先生より

東広島市立西条中学校校長
池田隆先生



鉦谷先生の素晴らしいところは、授業をしながら自分の指導を見つめ直すことができていることだと思います。教職大学院の学びをとおして、自分の指導を検証して、指導を修正していくというスタイルが身に付いているのだと思います。鉦谷先生が授業をはじめとする様々な場面で生徒に寄り添おうとする姿を、たいへん頼もしく感じています。これから苦勞することがあるかもしれませんが、2年間の教職大学院で身に付けた自分の「軸」、つまり教育観が鉦谷先生を支えてくれると思います。

入学の動機は、さまざまです。

教員として自分の目指すものを理論付けたかったから／実践を積まずに現場に出ることに不安を感じたから／指導を受けたい先生がいたから／出身大学の教授から勧めて頂いたから／教育実習の時に「このまま教員になっていいのだろうか」と不安になったから／教職大学院に行った先輩から話を聞いたから／視野を広げたかったから／より専門性を高めたいと考えたから／広島県の教採で2年間の延長の許可をいただいたから／学校心理士の資格が取りたいと思ったから／大学の先生方とのつながりがもてるから／研究仲間が教職大学院に進学したから／キャリアプランを考えたい際、教科指導の専門性をさらに高めたいと思ったから／自分の授業観を確立させたいと考えたから／〇〇(研究テーマ)について学びたいと考えたから／教員としてのレベルを上げたいと思ったから／思いをもつだけではなく、根拠をもとに思いを伝えていける教員でありたいと思ったから

出願要件

一般選抜	現職教員特別選抜
幼稚園、小学校、中学校及び高等学校のいずれか1つ以上の普通免許状を有する者(当該年度の取得見込を含む)	<input type="radio"/> 学校マネジメントコース 教育委員会等の推薦を受けた者 <input type="radio"/> 教育実践開発コース 教職経験6年以上の者、または教育委員会の推薦を受けた者

現職教員の方は、大学院修学休業の制度を利用することもできます。詳しくはウェブサイトか入試説明会で!



あなたのご入学をお待ちしています。

<https://kyoshoku.hiroshima-u.ac.jp/index.html>

